

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成20年11月20日(2008.11.20)

【公開番号】特開2007-115474(P2007-115474A)

【公開日】平成19年5月10日(2007.5.10)

【年通号数】公開・登録公報2007-017

【出願番号】特願2005-304504(P2005-304504)

【国際特許分類】

F 2 1 S 8/10 (2006.01)

F 2 1 V 7/00 (2006.01)

F 2 1 V 17/00 (2006.01)

F 2 1 V 29/00 (2006.01)

F 2 1 W 101/10 (2006.01)

F 2 1 Y 101/00 (2006.01)

【F I】

F 2 1 M 3/02 E

F 2 1 M 7/00 K

F 2 1 W 101:10

F 2 1 Y 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月7日(2008.10.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前方に向かって凹状の金属蒸着膜から成る反射面を内側に有しており、光源からの光を上記反射面により前方に向かって反射させて、その前方にて配置された凸状の投影レンズにより、前方に向かって集束させながら照射すると共に、前方の投影レンズの間にて上記投影レンズの光源側の焦点位置付近に配置されたシャッタによりカットオフを形成するようにした車両前照灯におけるリフレクタであって、
上記リフレクタの外側面の少なくとも光源直上領域に金属蒸着膜が形成されていないことを特徴とする、車両前照灯のリフレクタ。

【請求項2】

上記リフレクタの外側面が、光源の上方への投影領域に金属蒸着膜を形成されていないことを特徴とする、請求項1に記載の車両前照灯のリフレクタ。

【請求項3】

上記リフレクタの外側面が、光軸方向に関して光源の先端より後方の領域に金属蒸着膜を形成されていないことを特徴とする、請求項1に記載の車両前照灯のリフレクタ。

【請求項4】

上記リフレクタの外側面が、全面に亘って金属蒸着膜を形成されていないことを特徴とする、請求項1に記載の車両前照灯のリフレクタ。

【請求項5】

前方に向かって凹状の金属蒸着膜から成る反射面を内側に有しており、光源からの光を上記反射面により前方に向かって反射させて、その前方にて配置された凸状の投影レンズにより、前方に向かって集束させながら照射すると共に、前方の投影レンズの間にて上記

投影レンズの光源側の焦点位置付近に配置されたシャッタによりカットオフを形成するようにした車両前照灯におけるリフレクタの製造方法であって、

上記リフレクタを構成する樹脂成形品の内側面に反射膜としての金属蒸着膜を形成する際に、上記樹脂成形品における外側面の少なくとも光源直上領域をマスキングして、上記樹脂成形品の表面全体に金属蒸着膜を形成することを特徴とする、車両前照灯のリフレクタの製造方法。

【請求項 6】

上記マスキングが、上記リフレクタを構成する樹脂成形品の外側面における光源の上方への投影領域に対して行なわれることを特徴とする、請求項 5 に記載の車両前照灯のリフレクタの製造方法。

【請求項 7】

上記マスキングが、上記リフレクタを構成する樹脂成形品の外側面における光軸方向に関して光源の先端より後側の上半領域に対して行なわれることを特徴とする、請求項 5 に記載の車両前照灯のリフレクタの製造方法。

【請求項 8】

上記マスキングが、上記リフレクタを構成する樹脂成形品の外側面の全面に亘って行なわれることを特徴とする、請求項 5 に記載の車両前照灯のリフレクタの製造方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】車両前照灯のリフレクタとその製造方法

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、例えば自動車の前部に設けられた前照灯または補助前照灯として使用される車両前照灯の リフレクタ とその製造方法に関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明は、以上の点から、簡単な構成により、リフレクタの反射面を構成しない領域には、アルミニウム蒸着膜を形成しないことにより、溶損対策及び熱低減対策を可能にした、車両前照灯の リフレクタ 及びその製造方法を提供することを目的としている。